

⑯肝臓がん手術における腹腔鏡下手術の割合

【計測対象】

分子：肝腹腔鏡下手術件数

分母：肝腹腔鏡下手術+肝開腹手術件数

【解説】

腹腔鏡下手術は開腹術と比べて非常に小さな創で済み、痛みが少なく、患者の早期回復が期待できます。

